



平成 16年 7月 28日

平成 17年 3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

上 場 会 社 名 パナホーム株式会社

上場取引所 東大

コ ー ド 番 号 1924

本社所在都道府県

(URL <http://www.panahome.jp>)

大阪府

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 田尻 勝彦

問 合 せ 先 責 任 者 役職名 取締役専務執行役員 氏名 池田 孝昭

TEL (06) 6834 - 5111

決算取締役会開催日 平成 16年 7月 28日

親 会 社 名 松下電器産業株式会社 (コード番号 : 6752)

米国会計基準採用の有無 無

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準に簡便的な方法を採用しています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
(内容) 連結 (除外) 1 社

2. 17年3月期第1四半期の連結業績(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 6月 30日)

(1)連結経営成績

(記載金額: 百万円未満切り捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	41,067	0.8	6,822	-	7,296	-	4,657	-
16年3月期第1四半期	40,724	8.5	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	263,754	4.4	921	-	988	-	1,133	-

	1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	27.75	27.74
16年3月期第1四半期	-	-
(参考)16年3月期	6.75	6.75

(注) 持分法投資損益 17年3月期第1四半期 676百万円 16年3月期 167百万円
期中平均株式数(連結) 17年3月期第1四半期 167,846,167株 16年3月期 167,851,461株
売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)連結財政状態

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	227,016	114,720	50.5	683.50
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	232,146	120,643	52.0	718.79

(注)期末発行済株式数(連結) 17年3月期第1四半期 167,843,451株 16年3月期 167,842,800株

3. 17年 3月期の連結業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

[現時点においては、平成16年4月27日の決算発表時の中間期及び通期業績予想から変更はありません。]

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中間期	130,000	100	300
通 期	272,000	5,000	5,300

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 31円 58銭

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

経営成績

(1) 当期の概況

当第1四半期のわが国経済は個人消費が伸びるなど堅調な回復を示しているものの、住宅市場におきましては持家・貸家住宅で住宅着工戸数が伸び悩んでいるなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

こうしたなかで当社グループは、ソーラー発電システムの搭載率アップやタイル貼仕様の採用率アップを図るなど、「エルソーナ」シリーズの拡販に努めてまいりました。さらに、戸建住宅では光触媒技術を外壁に活用した「エルソーナ キラテック」を新発売し、集合住宅では高い資産価値を維持するタイル外壁の「フラッツア テスタ」や元気な高齢者から要介護高齢者まで安心してらせる有料老人ホームの「ナーシングビレッジ」などを新発売いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第1四半期の連結業績は、売上高 410 億 6 千 7 百万円（前年同期比 0.8%増）、営業損益は 68 億 2 千 2 百万円の損失、経常損益は 72 億 9 千 6 百万円の損失、四半期純損益は 46 億 5 千 7 百万円の損失となりました。

これは、建築請負事業の特性として、建物の完成引渡が第2四半期と第4四半期に偏ることから第1四半期の売上が相対的に小さくなるためであり、その結果として大幅な損失となったものであります。

(2) 業績予想に関する定性的情報

売上、利益とも概ね当初の予定どおりに推移しており、現時点では平成16年4月27日発表の業績予想に変更はありません。

現時点での連結業績見通しは、次のとおりであります。

連結業績見通し（中間期）	売上高	1,300億円（前年同期比 103%）
	経常利益	1億円（前年同期差 11億円）
	当期純利益	3億円（前年同期差 16億円）
連結業績見通し（通期）	売上高	2,720億円（前年比 103%）
	経常利益	50億円（前年比 506%）
	当期純利益	53億円（前年比 467%）

(3) 受注の状況

【ご参考】

（単位：百万円）

区 分	平成17年3月期 (当第1四半期)		平成16年3月期 (前第1四半期)		平成16年3月期 (15.4.1～16.3.31)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年比
受 注 高	62,212	91.2%	68,212	118.4%	265,670	102.7%
受 注 残 高	169,838	97.5%	174,265	108.3%	148,693	101.3%

（注）金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	平成17年3月期 当第1四半期末 (16.6.30)	前連結会計年度末の 要約貸借対照表 (16.3.31)	増 減
資 産 の 部			
流 動 資 産	114,323	118,619	4,296
現金及び預金	42,027	59,632	17,605
受取手形及び完成工事未収入金	8,578	9,359	781
たな卸資産	43,406	32,720	10,686
その他	20,312	16,906	3,406
固 定 資 産	112,692	113,527	835
有形固定資産	54,367	54,859	492
無形固定資産	2,968	3,092	124
投資有価証券	28,259	28,481	222
その他	27,097	27,094	3
資 産 合 計	227,016	232,146	5,130
負 債 の 部			
流 動 負 債	72,069	69,469	2,600
支払手形及び買掛金	26,766	33,092	6,326
未成工事受入金	18,477	9,651	8,826
その他	26,825	26,725	100
固 定 負 債	39,923	41,694	1,771
社 債	20,000	20,000	-
その他	19,923	21,694	1,771
負 債 合 計	111,992	111,164	828
少 数 株 主 持 分	303	339	36
資 本 の 部			
資 本 金	28,375	28,375	-
資 本 剰 余 金	31,835	31,835	0
利 益 剰 余 金	61,173	67,089	5,916
土 地 再 評 価 差 額 金	6,599	6,599	-
その他有価証券評価差額金	330	330	0
為 替 換 算 調 整 勘 定	92	86	6
自 己 株 式	303	301	2
資 本 合 計	114,720	120,643	5,923
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	227,016	232,146	5,130

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成17年3月期 当第1四半期 (16.4.1～16.6.30)		前連結会計年度の 要約損益計算書 (15.4.1～16.3.31)	
		%		%
売 上 高	41,067	100.0	263,754	100.0
売 上 原 価	31,851	77.6	199,042	75.5
売 上 総 利 益	9,216	22.4	64,712	24.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,038	39.0	63,790	24.2
営 業 利 益 (損 失)	6,822	16.6	921	0.3
営 業 外 収 益	392	0.9	1,534	0.6
営 業 外 費 用	866	2.1	1,467	0.5
経 常 利 益 (損 失)	7,296	17.8	988	0.4
特 別 利 益	39	0.1	17	0.0
特 別 損 失	92	0.2	683	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)	7,349	17.9	322	0.1
法 人 税 等	2,657	6.5	836	0.3
少 数 株 主 利 益	-	-	25	0.0
少 数 株 主 損 失	34	0.1	-	-
四半期(当期)純利益(損失)	4,657	11.3	1,133	0.4